

8 月度 ^{例会} _{個人} 山行報告書		報告者	佐溝直彦	参加 メンバー	CL 佐溝直彦:*****
		報告日	9/4		
山城	大雪・十勝山系	山行日	2011年8月(下記)		
山名	下記				
山行目的	夏山を楽しむ		コースタイム(天候:天気図記号)		

配布先	ルート図(地図を見て正確に) 各山の略図は省略する			コースタイム(天候:天気図記号)
総会参加数				
山行: 1 リーダー	富良野西岳(1330.9M) 8月・5日(晴れ) ロープウェイ山頂駅9:30~西岳頂上11:05-11:30~下りは山麓駅まで歩く13:35下山			
原紙: 会事務局	大雪・黒岳・北鎮岳(2244M) 9日(晴れ) 黒岳7合目8:33~黒岳9:37~北鎮岳11:36-:54~黒岳7合目14:25			
	美瑛岳(2052M) 11日(曇り・濃霧) 望岳台7:25~ポンピ沢9:15・強風濃霧・撤退			
	ニセイカウシュッペ(1879M) 12日(曇り濃霧後雨) 登山口7:30~1Kポイント9:50・濃霧・雨・撤退・11:50下山			
	旭岳(2290M) 13日(三重丸の快晴) ロープウェイ山頂駅7:50~旭岳頂上9:39-10:22~下りは姿見の池經由山麓駅まで歩く13:55 下山、・・・道内の全ての山が見える程に空気が澄んでいた。			
	佐幌岳(1059.5M) 17日(曇り後晴れ) 狩勝峠9:23~桜山10:35~山頂11:28-11:55~狩勝峠13:55			
	天宝山(919M) 22日(曇り) 糠平の鉄道博物館12:00~頂上13:03-:11~博物館13:56			
	ニペソツ(2012.7M) 23日(曇り濃霧後小雨) 十六ノ沢登山口5:20~大岩7:00~幌加分岐8:15~天狗岳(らしき所)8:57 ・ガスの濃くなってきた・視界無く9:05撤退とした・幌加分岐9:40小雨~大岩11:00~登山口12:20。(12:54ヒグマに遭遇) 十勝三股R273へ出る直前の林道で150M位先に大きな熊、私は急遽Uターンし一旦退去・10分後クラクションを鳴らし乍ら走行し無事通過。			
	富良野岳(1912.1M) 27日(晴れ) 十勝岳温泉登山口6:15~上ホロ分岐7:07~かみふらの岳8:17~三峰山8:57~富良野岳10:19-:43~上ホロ分岐12:24~登山口13:13。(朝の稜線は風も有り寒かった)			
	散策・旭岳姿見の池や裾合平(2日・20日)・安政火口付近(19日)・望岳台付近(25日)・雲井ヶ原湿原(愛山溪温泉)(29日)			
	8月の天候状況: 上旬と月末は晴れ日(13日間) 左記以外は晴れ日(6日間)・曇りや雨日(12日間)であった。 月初8日間は家族サービス期間、下旬3日間来客有りこの間全て晴れ日で良かったが、登山予定期間はやや不安定な日が続き登山は途中撤退を余儀なくさせられた。里は晴れていても寒気が入ると山は不安定になる。 :12号台風来襲の為帰路のフェリーを1日前倒して9月2日朝新潟港着にして正解であった(日本海は波静か)。 1/2.5万地形図:			

〈山行報告〉北海道・美瑛町の「セカンドホームびえい」(28㎡の新築ミニハウス)での1か月滞在計画を実行して無事帰宅出来た事は家族を含めて関係の皆様へ感謝!

登山に関して: 上記の山を安全に楽しんで歩けた事は満足であったが、最も行きたかったニペソツ・ニセイカウシュッペ共に濃霧や風雨で頂上を前に撤退した事が残念(ニペソツは17日朝雨だったので私は中止・現役の神戸氏は完登した・私は23日再挑戦したが撤退)計画していた山に登らなかつたのはユニ石狩岳・武華山(理由は天候と体調を配慮・毎日の登山で疲れを溜めない為)気分よかつた登山は快晴日の黒岳北鎮岳・旭岳・富良野岳ミニ縦走で矢張り天気・眺望がいい事は快適さ・気分・体調に大きなプラスになる事を改めて実感した・尚拠点であった美瑛から登山口まで30分~1時間とアクセスがよい十勝連峰や旭岳へは気楽に行けた。今回初めて挑戦した山は富良野西岳(スキー場が暑かつた)、美瑛岳(ポンピ沢は嫌らしそう・濃霧で視界ゼロ)、ニセイカウシュッペ(上部は花多い・濃霧・風雨で大雪山見えず)、佐幌岳(十勝平野は見えたが・初夏か秋の山)、ニペソツ(濡れて歩いたが濃霧で二べ見えず・帰路熊に遭遇が収穫??かも 尚私の登山中の熊よけは笛です)、天宝山(ニペ・ウベベは雲中・糠平湖は見えたが)。花: 上旬は黒岳九合目、旭岳姿見の池、ニセイ上部、で夏の花がまだ沢山見られた(チングルマは穂) 下旬ではリンドウやトリカブト・アキノキリンソウなど急に秋の花に代っていた。

情報: 北海道の滞在(一時的・永住等)に関する情報は <http://www.dankai-iju.jp/> (北海道移住促進協議会)・10月23日名古屋吹上ホ

ールでイベント有(無料)。美瑛セカンドホームについては <http://www.town.biei.hokkaido.jp/> のホームページを見て下さい。
セカンドホームは現在4棟で来年は2棟増設6棟になる計画、現地は美瑛駅から6KM(車が必要)の畑の中で部屋からは十勝連峰が正面に・丘に5分登れば大雪やトムラウシも望める「ザ美瑛」そのもののロケーションです(写真右下・倉庫など付属棟も見える)。
写真右上は富良野岳からの十勝岳。
〈リーダー所見〉 現役部員の神戸氏と一緒にニペソツに登らなかつたのが心残りだが糠平YHと美瑛のホームで一緒に2泊し交流を図れたのは収穫でした・神戸君有難う。
美瑛のお勧めスポットは新星館(¥1000美術館・絵画・古民家・庭・ロケーション最高)

《フリースペース》




確認
(リーダー)
佐
2011/9/4
溝
作成
(報告者)
佐
2011/9/4*
溝